

年間授業計画様式例

東京都立翔陽高等学校 令和3年度 教科：情報 科目：社会と情報 年間授業計画

教科：情報 科目：社会と情報 単位数：2単位

対象学年組：第1学年1組～5組

教科担当者：(1～5組：柴沼)

使用教科書：(実教出版 最新 社会と情報)

使用教材：(実教出版 パーフェクトガイド情報)

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	オリエンテーション パソコン室の使い方	<ul style="list-style-type: none"> 年間授業計画の概要および実習の流れを理解する。 本校のPC利用について操作方法を実習する。 	<ul style="list-style-type: none"> データ，情報，知識の活用に向けてその意義を理解できるか。 デジタル情報機器化の正しい利用方法，コミュニケーションの意義を理解できたか。 	2
	情報の光と影 スマートフォンの活用	<ul style="list-style-type: none"> 情報化の「利益」と「影」について，身近な事例で理解する。 スマートフォンに関わる身近なトラブルを説明し，正しい活用を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報化の光と影について理解し，具体例を示すことができるか。 	2

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	文書作成ソフトの活用（１）	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームポジションを守りキーボードは見ないで打つ。 ・ショートカットキーの使い方。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指の置き方使い方について理解できたか。 ・ショートカットキーを使用できるか。 	2
	情報機器	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器の種類と特徴, インタフェースについて学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器の種類と特徴について理解しているか。 ・情報機器の接続に関する知識があるか。 	2
5 月				

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	アナログとデジタル	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログとデジタルの意味について理解する。 ・デジタル化のメリットについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログとデジタルの概念とその相違を理解しているか。 	2
	2進数と16進数	<ul style="list-style-type: none"> ・2進数と10進数と16進数の相互変換ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数値・文字・音声・画像など、情報のデジタル化の原理を理解しているか。 	2
	文書作成ソフトの活用（2）	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス文書の作成について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Wordによる文書作成（書式の利用）法を理解し作成できたか。 	2
	デジタル情報の圧縮	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル情報の圧縮方法について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・データ圧縮方法に関する知識を理解できたか。 	2

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	画像の表現	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルでのカラー表現の原理について学ぶ。 ・画像のデジタル化の仕組みと、解像度と階調と画質の関係を理解する。 ・図形のデジタル表現について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・画像のデジタル化について理解できたか。 	2
7 月	個人情報とプライバシー 知的財産権	<ul style="list-style-type: none"> ・知的財産権の構成について理解する。 ・産業財産権の種類と内容について事例を通じて理解する。 ・著作権の構成と各権利の内容、及び例外規定について理解する。 ・著作権の侵害事例について理解し、著作権法を守る態度を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知的財産の体系を理解しているか。 ・産業財産権と著作権の種類と内容を理解しているか。 ・著作権の例外規定を理解しているか。 	4

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月	わかりやすい情報伝達	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報伝達する際の留意点について学ぶ。 ・ チラシや案内状の作成を通じてわかりやすい情報伝達について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報を伝達する際の注意事項について理解しているか。 	2

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	発達の歴史	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の進歩によるメディアの発達の歴史について理解する。 ・メディアの変遷によるメリット・デメリットについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の進歩によるメリット・デメリットの両側面を考えることができているか。 ・メディアの発達史に関する知識を持っているか。 	2
	様々なコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・発信者と受信者の人数・位置関係によるコミュニケーションの分類について理解する。 ・同期・非同期によるコミュニケーションの分類について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に適したコミュニケーションの方法を選択できるか。 	2
9月	ネットワークのコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・電子メール・ブログ・SNS・テレビ会議システムを利用したコミュニケーションと留意点について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブログ、SNSやテレビ会議システムなどのコミュニケーションツールの知識を持っているか。 	2

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	プレゼンテーションソフトの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション実施の流れについて学ぶ。 ・プレゼンテーションのリハーサルや実施上の留意点について理解する。 ・プレゼンテーションの評価方法について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション制作の流れを理解できたか。 	4
	文書作成ソフトの活用（3）	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシやポスターの作成について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Wordによるチラシやポスターの作成方法を理解し作成できたか。 	2

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	表計算ソフトの活用（1） データの入力	<ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフトへのデータ入力について実習で学ぶ。 相対参照と絶対参照の使い分けについて実習で学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフトへのデータの入力と抽出ができ、関数を利用できるか。 	2
	表計算ソフトの活用（2） グラフの作成	<ul style="list-style-type: none"> 各種のグラフとその特徴について学ぶ。 表計算ソフトを使ってグラフを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> グラフの種類や機能についての知識を持ち、適切に利用できるか。 目的に応じて数値の変化や割合などをグラフで表現する知識があるか。 	2
	表計算ソフトの活用（3） データの抽出	<ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフトを利用してデータの並べ替えができるようにする。 表計算ソフトを利用してデータの抽出ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフトへのデータの入力と抽出ができ、関数を利用できるか。 表計算ソフトを利用し、条件に合うデータの検索ができるか。 	2
	表計算ソフトの活用（4） 関数と引数	<ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフトの関数の利用について理解する。 SUM, IFなどの関数を利用してデータの統計や、条件のある計算を実習で習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> 条件に合わせて関数を選択して利用するための知識があるか。 	2

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	表計算ソフトの活用（４） 関数と引数	<ul style="list-style-type: none"> ・表計算ソフトの関数の利用について理解する。 ・SUM, IFなどの関数を利用してデータの統計や、条件のある計算を実習で習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・条件に合わせて関数を選択して利用するための知識があるか。 	2
	G I Fアニメーションの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・GIFアニメーションの作成能力を身につける。 	G I Fアニメーションの作成方法を理解できたか。	4

指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
インターネットの仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う時のプロトコルについて学ぶ。 ・TCP/IPについて理解する。 ・クライアントサーバシステムについて学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットのプロトコル及びLANの基本知識があるか。 ・WebサーバのIPアドレスを調べることができるか。 	2
インターネットのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・WWWについて学び、ブラウザでWebページを表示する仕組みについて理解する。 ・電子メールの仕組みについて学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの基本的なサービスの内容と利用方法を理解しているか。 	2
情報セキュリティ技術	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータウイルスの種類や被害の状況、及びその対策について理解する。 ・情報の暗号方式(共通鍵方式と公開鍵方式)について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティ技術の知識があるか。 ・情報セキュリティ対策の必要性を理解しているか。 	2

12
月

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	Webページの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・Webサイト制作の流れについて理解する。 ・Webサイトの評価方法について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Webページ制作の流れを理解しているか。 ・Webページ制作に必要なリンク構造を理解しているか。 	4
	問題解決の手順	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の過程を理解する。 ・問題解決のための手段の選択について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の手順と解決するための工夫を理解しているか。 	2
	問題解決の手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレインストーミング, KJ法などアイデアの収集と分類について学ぶ。 ・データの統計処理とグラフ化, 及びグラフを利用した分析について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決のための情報収集やアイデア収集・分類の手法を理解しているか。 	2

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	問題解決の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に問題解決を行うことによって、問題の明確化、情報の収集・整理・分析の技術を上達させる。 ・問題解決の結果をWebページ等を利用して公開する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に近付くため適切な意思決定をしたか。 ・問題解決の評価を適切に行っているか。 	2